



MS343-30006・MS343-30007 リヤバンパースポイラー

取付・取扱要領書

この度はクラウン用TRDリヤバンパースポイラーをお買い上げ頂き誠に有難うございます。
本書は上記TRDリヤバンパースポイラーの取付け、取扱いについての要領と注意を記載してあります。
取付け前に必ずお読み頂き、正しい取付け、取扱いを実施してください。
なお、本書は必ずお客様にお渡しください。

本商品は未登録車への取付けは出来ません、取付けは車両登録後に行ってください。

品番・適合一覧表

| 品番 | 塗装色 | 備考 |
|----------------|-----------------------|---|
| MS343-30006-A0 | ホワイトパールクリスタルシャイン(062) | GRS214/210/211 } '13.01~ AWS210 (アスリートのみ) |
| MS343-30006-C0 | ブラック(202) | |
| MS343-30006-C1 | ブラックパール(219) | |
| MS343-30007-00 | 未塗装品(プライマー処理品) | |

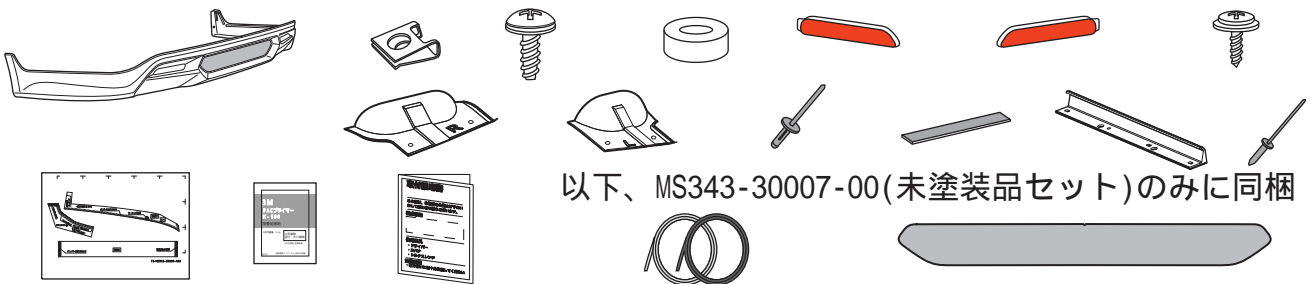
*1 バックフォグランプ装着車には取付け出来ません。

*2 アドバンストパッケージ装着車に取付けの際は、11/11ページの注意事項に従って検査を行ってください。
構成部品一覧表

| 品名 | 品番 | 個数 | 備考 |
|-------------|-------------|----|--------|
| リヤバンパースポイラー | | 1 | |
| Jナット | | 2 | |
| タッピングスクリュー | | 2 | 5×16 |
| 樹脂ワッシャー | | 2 | |
| リフレクターRH | 81910-48012 | 1 | |
| リフレクターLH | 81920-48012 | 1 | |
| タッピングスクリュー | | 2 | 4×14 |
| エクステンションRH | | 1 | |
| エクステンションLH | | 1 | |
| リベット | | 4 | 呼び径4.1 |
| クッション | | 1 | |
| エアガイド | | 1 | |
| リベット | | 4 | 呼び径4.8 |
| 型紙 | | 1 | |
| PACプライマー | | 1 | K-500 |
| 取付・取扱要領書 | | 1 | 本書 |

以下、MS343-30007-00(未塗装品セット)のみに同梱

| 品名 | 品番 | 個数 | 備考 |
|----------|----|------|---------------|
| モール | | (各1) | 黒/グレー L=310mm |
| ブラックフィルム | | 1 | |






トヨタ テクノクラブ株式会社




















〒222-0002 横浜市港北区師岡町800番地 TEL.(045)540-2121 FAX(045)540-2122

取付・取扱上の注意

この取付・取扱要領書では安全にご使用いただく為に、特にお守り頂きたいことなどを、次のマークで表示しています。

| | |
|--|---|
|  警告 | この内容に従わず、誤った取付け、取扱いを行うと、人が死亡したり、重傷等を負う可能性がある内容について書かれています。 |
|  注意 | この内容に従わず、誤った取付け、取扱いを行うと、人が障害を負ったり、製品等の物的損害に結びつく可能性がある内容について書かれています。 |
|  アドバイス | スピーディーに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。 |

確認 本商品が到着後、すぐに本体に破損が無いこと、付属品が全て揃っていることを確認してください。

-  **警告** 取付作業は、必ず平坦な場所でエンジンを切り、サイドブレーキがかかっていることを確認後行ってください。不安定な場所での作業や、車両が動く状態での作業は重大な事故原因となります。
-  **警告** エンジンルームやマフラー等の付近で作業を行う場合、ヤケド等の重大な怪我に注意してください。
-  **警告** 本商品への改造・加工、適合車種以外への装着は絶対に行わないでください。破損や事故の原因となります。
-  **警告** 取付け初期は、各タッピングスクリューが緩む恐れがあるので、数キロ走行後には必ず増締めを行ってください。
-  **警告** 取付け後、本商品と他の部品とが干渉していないかを確認してください。干渉している場合は、本商品を購入した販売店にご相談ください。そのまま走行すると破損や故障の原因となります。
-  **警告** 本商品装着後に、衝突等の強い衝撃を受けた場合、取付部分や本体に変形や破損、故障を生じる場合がありますので、直ちにご使用を中止し、整備工場にて点検を受けてください。
-  **警告** 走行中に異常な振動や異音等を感じたら直ちに安全な場所に停車し、整備工場にて点検を受けてください。そのまま走行を続けると、車両の破損や事故の原因となります。
-  **警告** 本商品は舗装路での走行を想定して設計されています。悪路や雪道での走行は、破損の原因になりますので十分な安全速度で注意して走行してください。
-  **警告** 本商品には十分な強度・耐久性を持たせてありますが、保管条件や取扱条件、走行条件によっては破損、故障が起こる可能性があります。保管、取付作業、ご使用に際しては十分にご注意ください。
-  **注意** 本商品の交換・取付作業は必ず専門の整備工場で実施してください。
-  **注意** 本商品の取付の際は必ず該当車両の修理書（トヨタ自動車㈱発行）に従い、本書の注意事項を守って作業を行ってください。
-  **注意** 本商品は各構造基準に適合しているため、車検時も通常の検査と同様に受けられます。ただし適合車種以外に装着した場合、またはその他の部位を改造しているなどの使用状況によっては、その限りではありません。
-  **注意** 本商品の塗装・乾燥の際は、乾燥温度を70 以上に上げますと、製品に変形や割れが発生しますので乾燥温度には十分注意してください。強制乾燥させる場合は製品が変形しないように固定してください。
-  **注意** 脱脂する際は、イソプロピルアルコール又はホワイトガソリンを使用し、その他の溶剤は使用しないでください。
-  **注意** 本書で指示した以外の車両部品を取り外さないでください。
-  **注意** 本商品を車両へ取付ける際は、傷付き防止のため作業前に保護シートを準備し、取付け作業は必ず保護シートの上で行ってください。また、取付け作業時には車両部品に傷を付けないように十分に注意してください。
-  **注意** 両面テープの接着力を最大限に発揮させる為、貼付作業前に両面テープ部及び取付部をドライヤー等で約40 程度に暖めてください。
-  **注意** お手入れの際には、シンナー、ガソリン等の有機溶剤は使用しないでください。変色・変形の原因となります。
-  **注意** 取付作業や走行により、車両本体、または本商品が損傷した場合のクレームには応じかねます。
上記の事項と本書の装着要領を必ずお守りください。

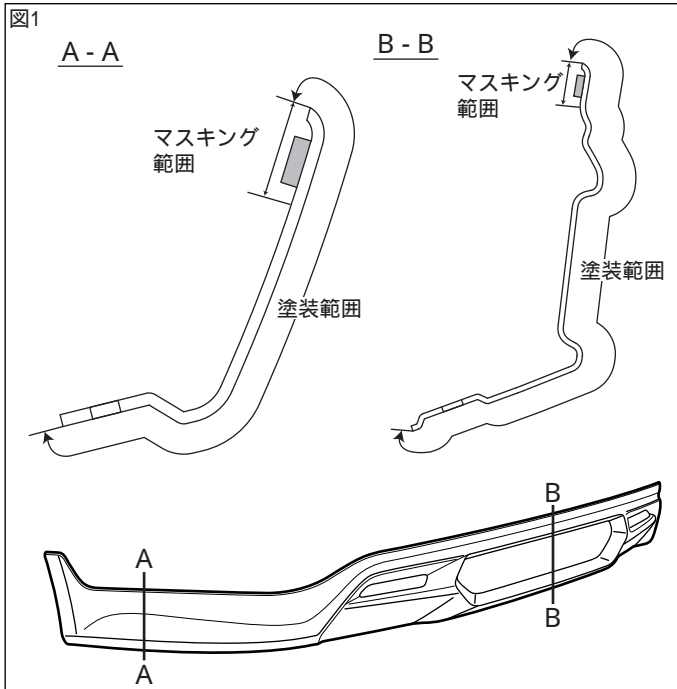
本商品は、1年・20,000 Kmの保証を実施致します。（1年または20,000 Km走行時点のいずれか早い方まで）

保証の詳細はTRDパーツカタログサイト<<http://www.trdparts.jp/>>「保証について」をご覧ください。

不具合が発生した場合は、お買い上げいただいた販売店へ、早急にご連絡お願い致します。

未塗装品の取扱いについて

下記は、未塗装品(MS343-30007-00)の塗装前、塗装後の作業を記載しています。下記要領に従い作業を行ってください。



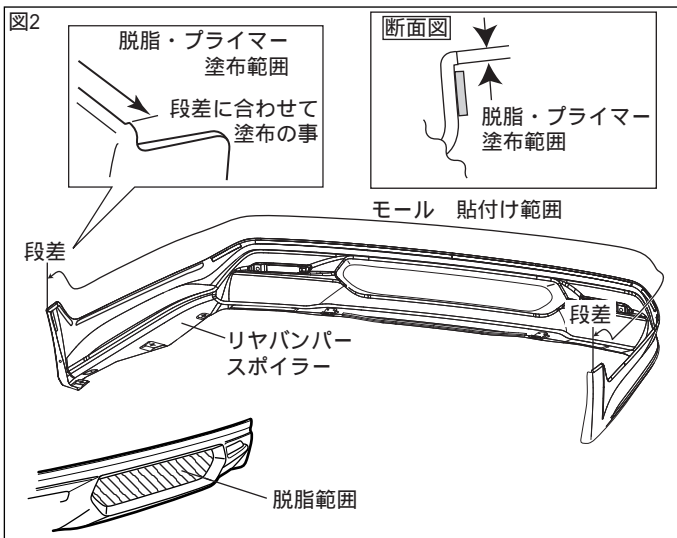
リヤバンパースポイラーの塗装

1. 図1のようにリヤバンパースポイラーを塗装します。

△注意：脱脂をする場合は、ホワイトガソリン又はイソプロピルアルコール(以下IPAという)を使用し、シリコンオフおよびシンナーは使用しないでください。サーフェーサーが溶ける恐れがあります。

△注意：モール貼付面、両面テープには、絶対に塗装しないでください。接着力が低下します。マスキングテープを貼るなどして、対応してください。

△注意：乾燥温度を70℃以上に上げますと、製品に変形や割れが発生しますので、乾燥温度には十分注意してください。強制乾燥させる場合は、製品が変形しないように固定してください。



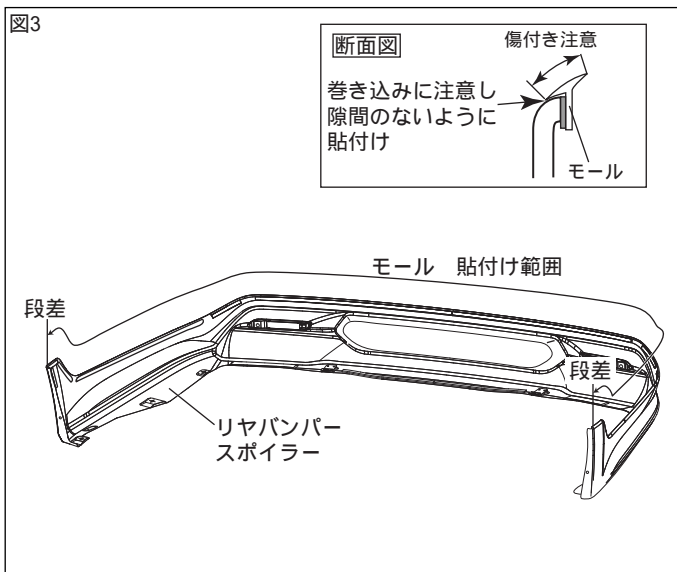
ブラックフィルム・モールの貼付け

1. 図2のようにブラックフィルム貼付け部、モール貼付部の汚れを取り除き、IPA又はホワイトガソリンで一方向にふいて脱脂し、モール貼り付け部のみPACプライマー-K-500を塗布します。

△注意：脱脂を行う際、上記以外の溶剤は使用しないでください。油脂分が残り、テープが剥がれる原因になります。又、プライマーのはみ出しは、シミの原因になりますので注意してください。

👉アドバイス：脱脂、プライマー塗布後は、10分以上乾燥させてください。

△注意：PACプライマー-K-500は、再利用しますので、廃棄しないでください。

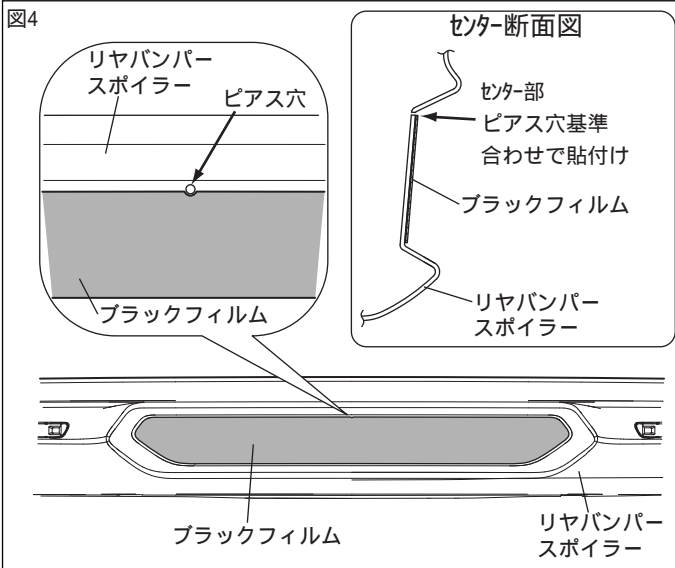


2. 図3のようにリヤバンパースポイラーに、モールの両面テープの離型紙を剥がしながら、貼付け{49N(5kgf)以上}圧着します。

モールは長めに設定されているので、長さを合わせてハサミ等で切り落とします。

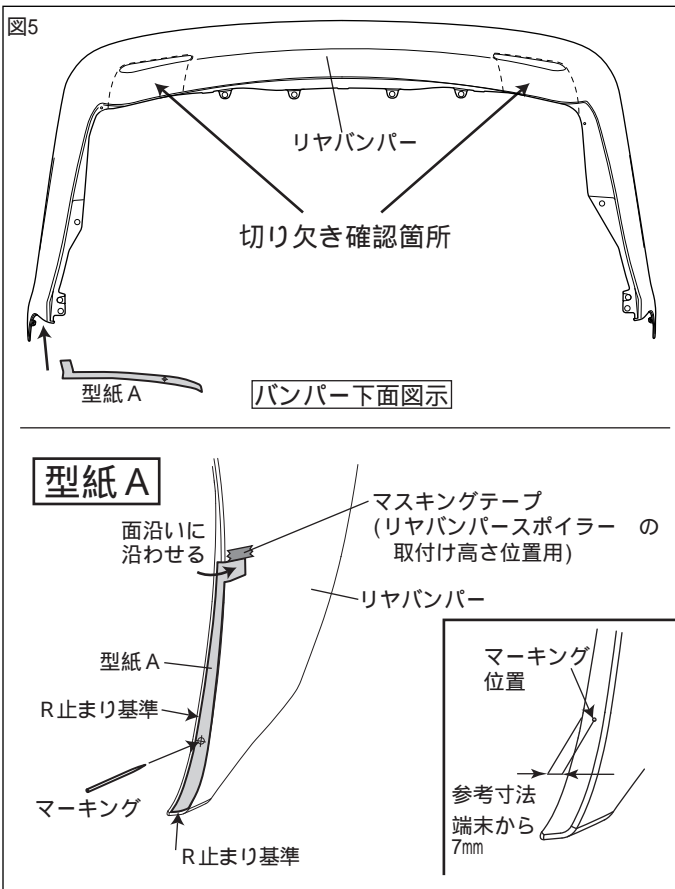
△注意：モールは、二色同梱されています。塗装色に合わせて、モール色を選択し貼付けてください。

△注意：両面テープの接着力最大限に発揮させる為、貼付け作業前に両面テープ部及び車両の貼付け部をドライヤー等で約40℃程度に暖めてください。



3. 図4のようにリアバンパースポイラーに、ブラックフィルムを貼付ける。
(1箇所)

△注意：両面テープの接着力最大限に発揮させる為、貼付け作業前に両面テープ部及び車両の貼付け部をドライヤー等で約40程度に暖めてください。



取付準備

1. 車両修理書を参考にし、車両からリアバンパーを取外し、純正バンパーローアーガーニッシュ及び、アスリートシリーズのみ左右の純正バンパースポイラーを取外す。

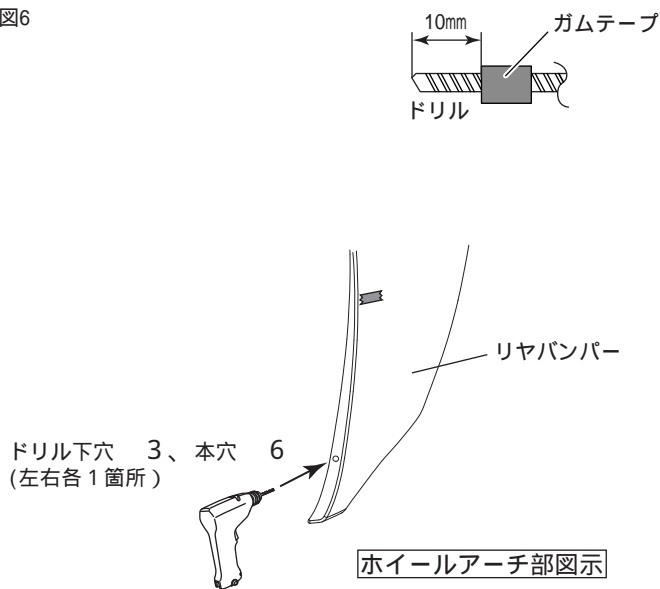
△注意：取外す際に車両およびリアバンパーに傷が付かないよう注意して作業を行ってください。

△注意：純正バンパーローアーガーニッシュを取外した際に、リアバンパーに切り欠きがあるか確認してください。切り欠きの有無により5/11ページの作業が、異なりますので注意してください。

2. 図5のように型紙のAを切り取り、リアバンパーホイールアーチ部に合わせて貼付け、穴位置をポンチ等でマーキングする。
(片側1箇所)

△注意：型紙のAは、反転しRHにも使用しますので破かないで下さい。左図はLHを示しています。

図6



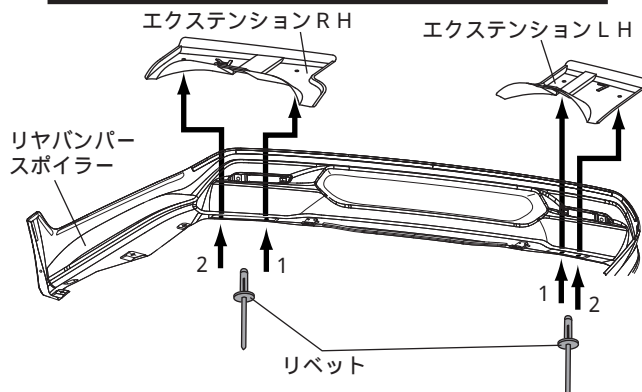
3. 図6のように 3、6のドリルの先端にストッパーになるようガムテープを巻きつける。
4. 図6のように 3のドリルを使用してホイールアーチ部のマーキング位置に下穴をあける。(左右各1箇所)
下穴に 6のドリルで本穴をあけ、穴のバリを取り除く。(左右各1箇所)

アドバイス：穴あけ加工時は、ドリルは穴あけ面に対して垂直にし、マーキング位置からズレないように注意してください。

注意：バリを取り除く時には、穴径が大きくなるように注意してヤスリ等で取り除いてください。

図7

アスリートシリーズのみ行う作業 右注意事項確認

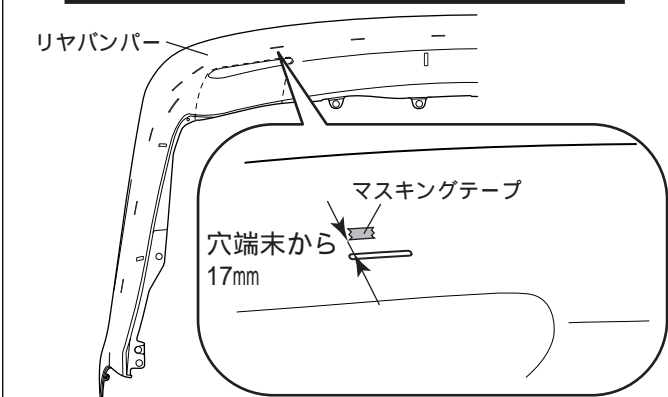


5. アスリートシリーズのみ図7のように、リアバンパー スポイラー とエクステンションRH、エクステンションLH にリベットを差し込み左図番号順に固定する。(左右各2箇所)

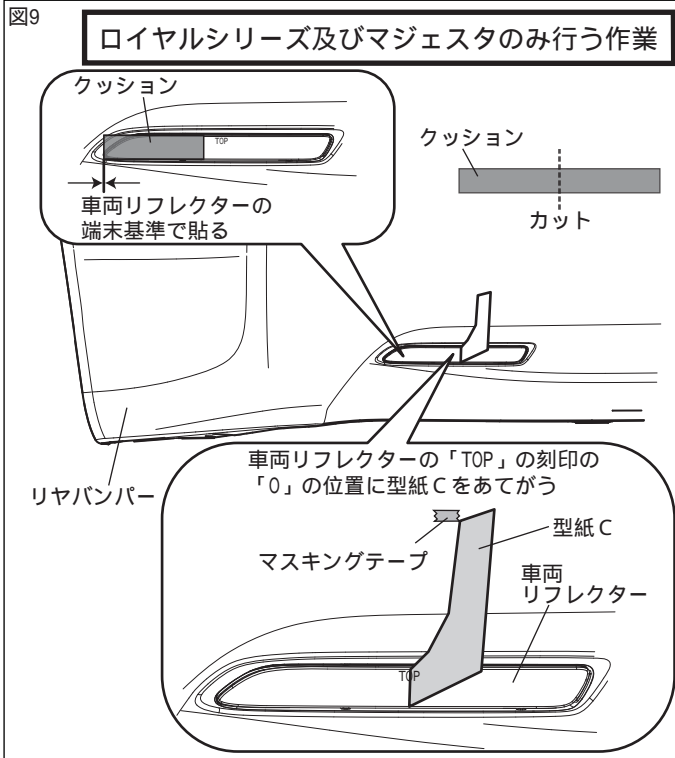
注意：4/11ページ□取付準備1.で確認したリアバンパーの切り欠きの無い車両(概ね2013年3月生産車以降)は、□取付準備6.と図7の作業は必要ありません。
構成部品 是不要になります。

図8

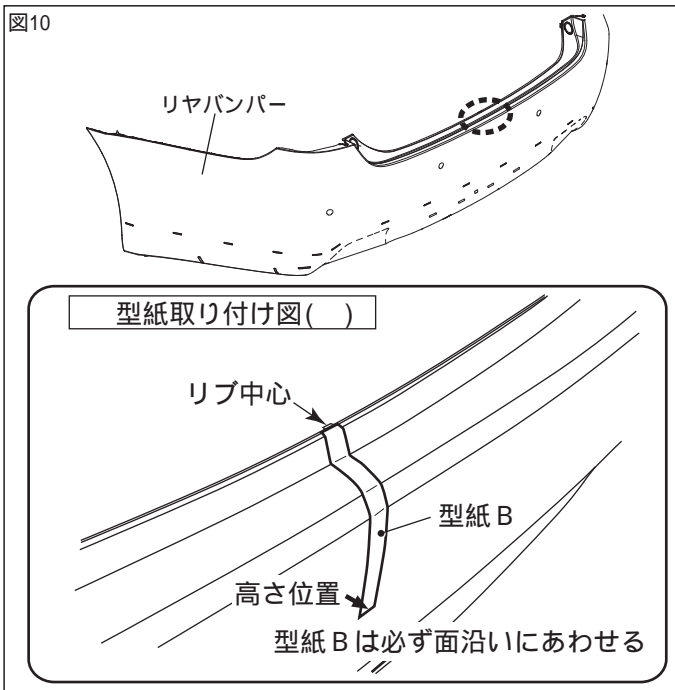
アスリートシリーズのみ行う作業



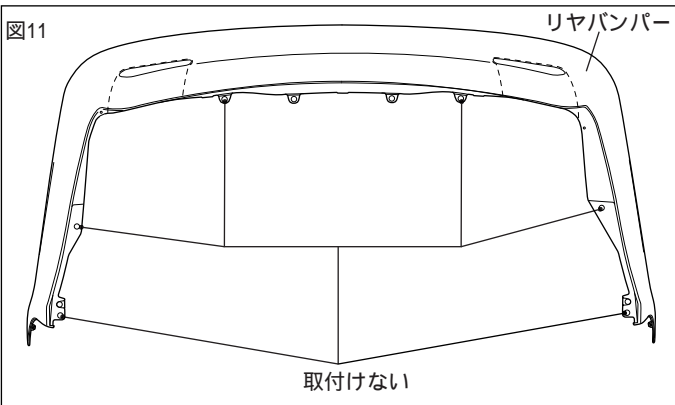
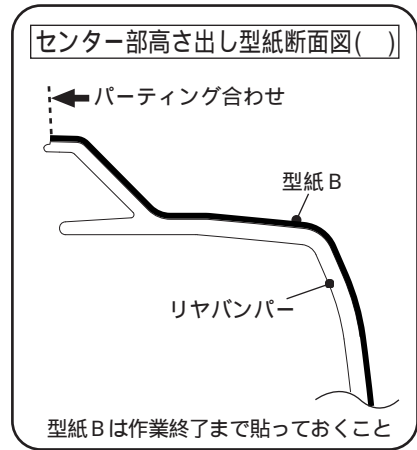
6. アスリートシリーズのみ図8のように、高さ位置を出す為に、穴から寸法を測りマスキングテープでマーキングする。(左右各1箇所)



7. ロイヤルシリーズ及びマジェスタのみ型紙を厚紙に貼付けてから型紙Cを切り取り、図9のように車両リフレクターにあてがい、高さ位置を出す為に、マスキングテープでマーキングする。
(左右各1箇所)
8. ロイヤルシリーズ及びマジェスタのみ図9のようにクッションを半分にカットする。車両リフレクターを脱脂し、クッションを貼付ける。
(左右各1箇所)

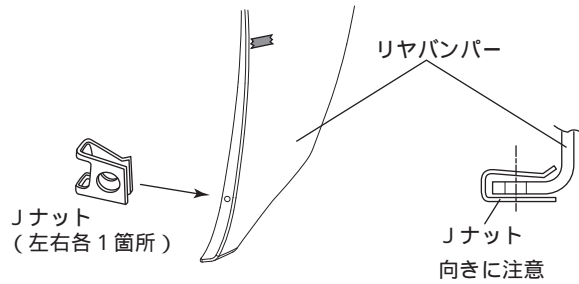


9. 型紙 から型紙Bを切り取り、リヤバンパー中心に型紙Bをリヤバンパーの面沿いに合わせ、必ず面直になる様に貼り付け、高さ位置出し用として使用する。
(左図、下図参照)



10. 車両修理書を参考にして、車両にリヤバンパーを復元する。この時に図11の位置の車両クリップ、車両スクリューはまだ取り付けないで、保管しておく。

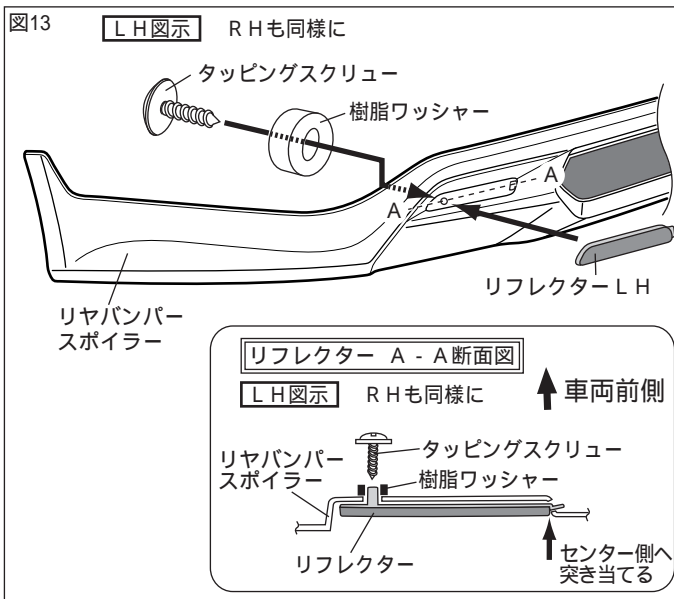
図12



11. 図12のように、下面とホイールアーチ部に開けた穴にJナット を向きに注意しながら差し込む。
(左右各1箇所)

△注意：図12のようにJナット の差し込む向きに注意してください。逆に取付けるとタッピングスクリュー が取付かなくなります。

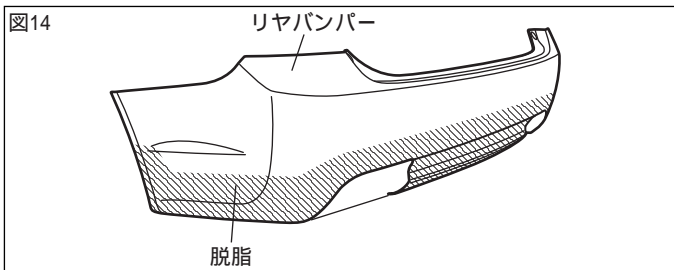
図13



12. 図13のように、リフレクター をリヤバンパー スポイラー に樹脂ワッシャー とタッピングスクリュー で取り付けます。

△注意：リフレクター-RH も同様に作業 してください。

図14

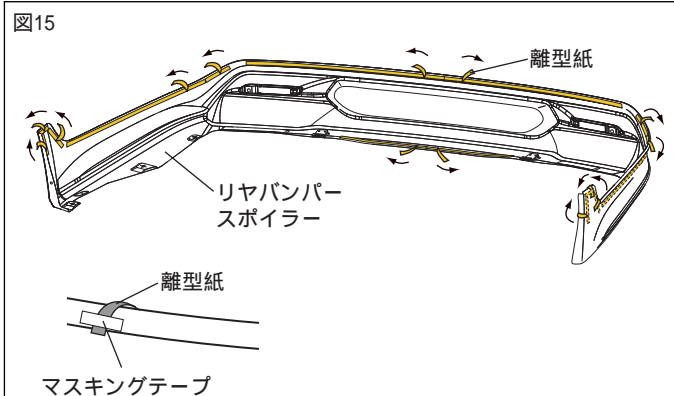


13. 図14のようにリヤバンパーのリヤバンパー スポイラー 取付部の汚れを取り除き、IPA又はホワイトガソリンで一方向にふいて脱脂します。

△注意：脱脂を行う際、上記以外の溶剤は 使用しないでください。 油脂分が残り、テープが剥がれる 原因になります。

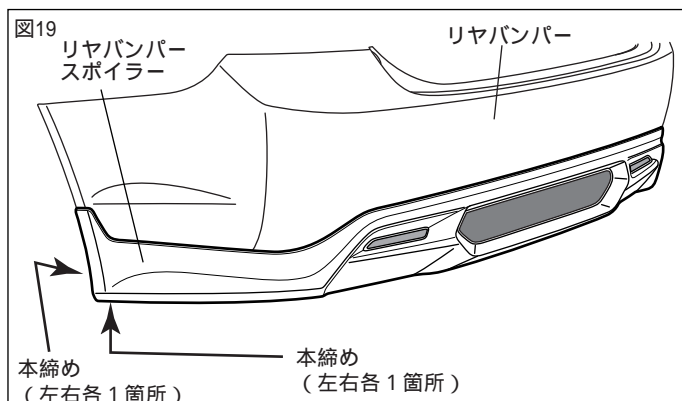
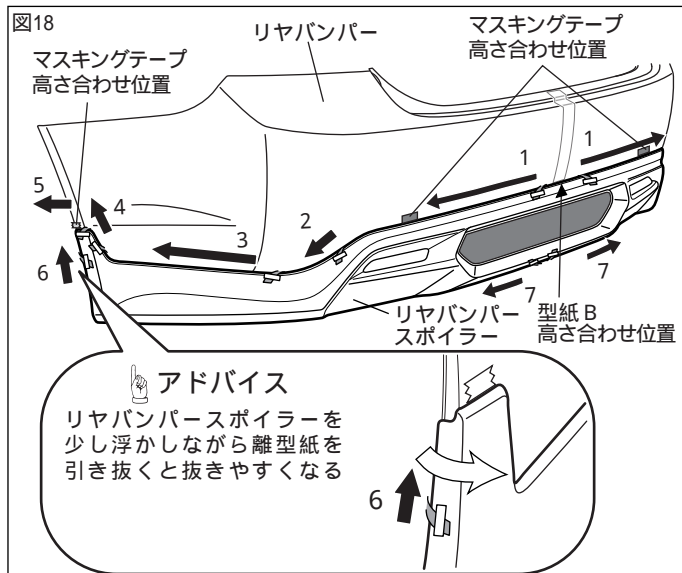
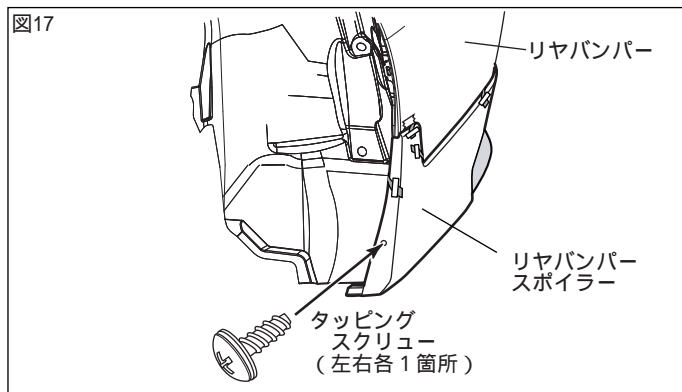
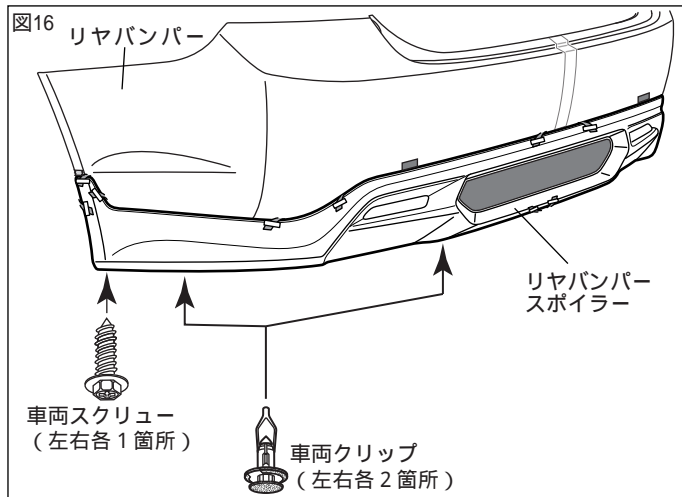
△警告：ボディコーティングが施されて いる場合は、塗装にキズをつけない よう、コンパウンド等で除去した 上で、必ず脱脂を行ってください。

図15



14. 図15のようにリヤバンパー スポイラー の 両面テープの離型紙を、中央から外側に約 30mm剥がし、マス킹テープ等で表側に貼付けます。
(左右各7箇所)

△注意：両面テープの離型紙をすべて剥が してしまうと、正しい取付位置に 取付けが出来なくなります。



本取付・取扱要領書は、主にLHを示しており、RHも同様に行ってください。

取付要領

1. 図16のようにリヤバンパーにリヤバンパー
スポイラー を合わせ、下面を車両クリッ
プ(左右各2箇所)と車両タッピングスク
リュー(左右各1箇所)で仮締めします。

2. 図17のようにホイールアーチ部をタッピン
グスクリュー で仮締めします。
(左右各1箇所)

3. 図18のようにリヤバンパースポイラー の
上部モール端末をマスキング位置に、中央
高さは型紙Bに合わせながら、両面テー
プの離型紙を左図番号順に剥がし、貼付け
{49N(5kgf)以上} 圧着する。

⚠注意：両面テープの接着力最大限に発揮
させる為、貼付け作業前に両面テ
ープ部及び車両の貼付け部をドラ
イヤー等で約40 程度に暖めて
ください。

⚠注意：両面テープの離型紙を剥がす際、
離型紙を切らない様にしてくだ
さい。

⚠注意：両面テープの離型紙を指示した順
に剥がさなかった場合、隙が発生
する恐れがあります。

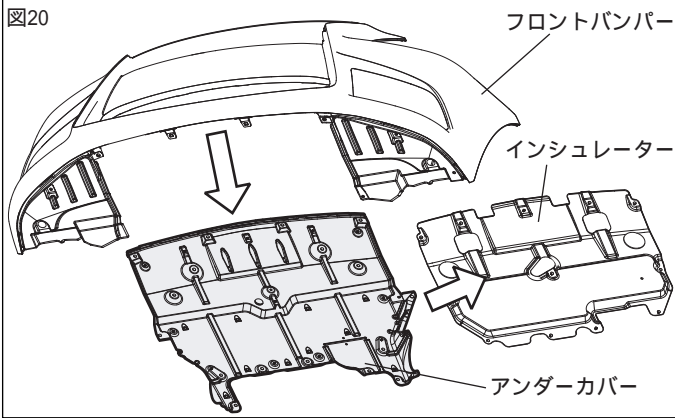
⚠注意：両面テープは十分に圧着して下さ
い。圧着が不十分な場合は、浮き
剥れの原因となる事があります。

⚠注意：両面テープ接着後24時間以内は
洗車しないでください。

4. マーキングしていたマスキングテープと型
紙Bを剥がします。

5. 図19のように仮締めしておいたリヤバン
パースポイラー と車両タッピングスク
リュー(左右各1箇所)を本締めする。

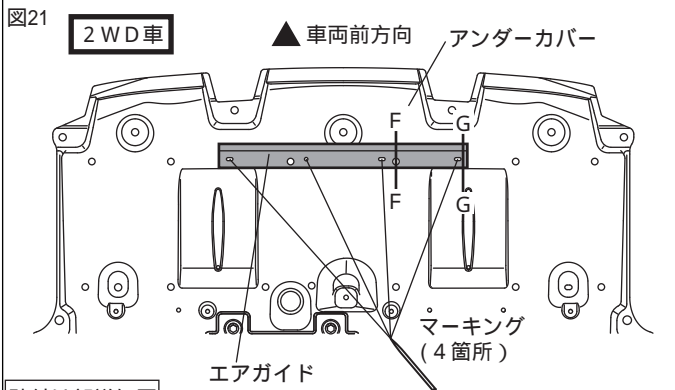
6. 図19のように仮締めしておいたリヤバン
パースポイラー ホイールアーチ部のタッ
ピングスクリュー (左右各1箇所)を本締め
します。



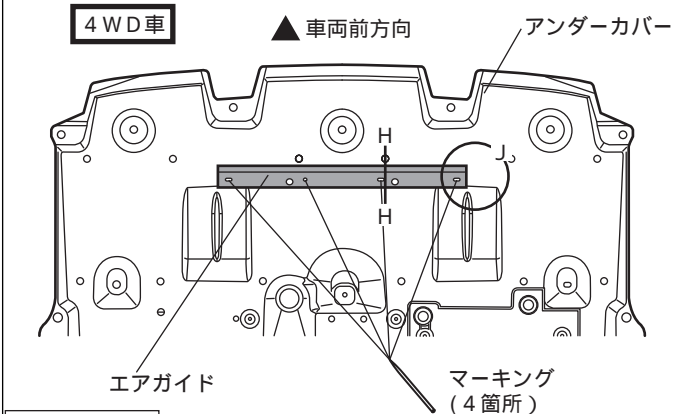
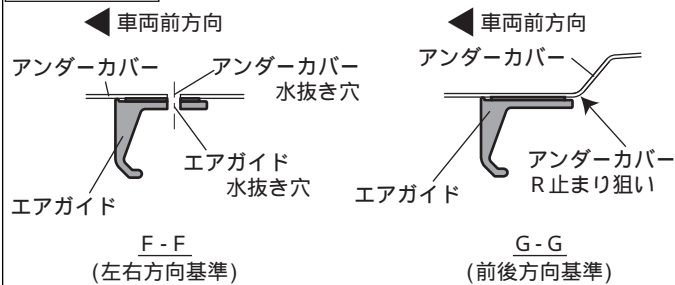
□エアガイド取付

1. 車両修理書を参考にして、車両からアンダーカバーを取り外し、アンダーカバー裏側のインシュレーターを取外す。

△注意：図20はガソリン車を示します。HV車も同様の作業を行ってください。



貼付け部詳細図



貼付け部詳細図

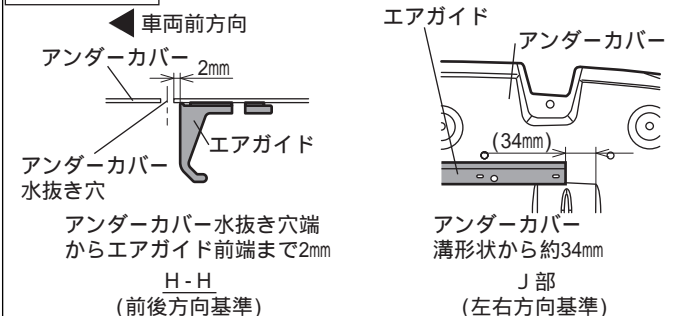
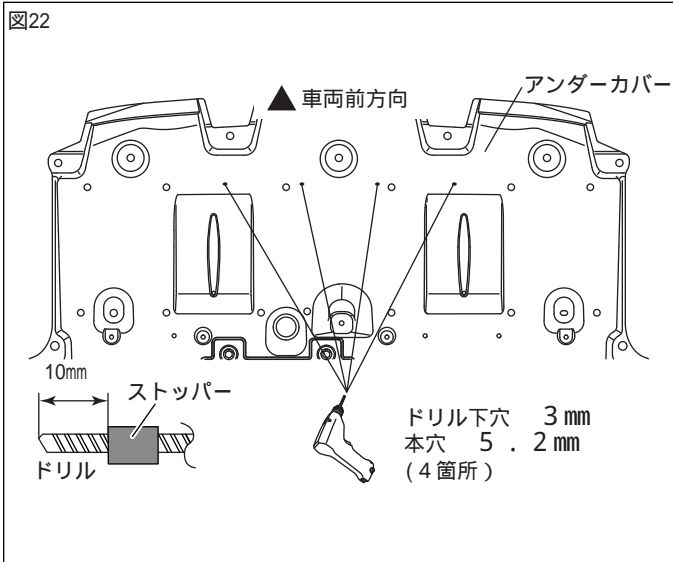


図22



3. 図22のように 3mm、5.2mmのドリルの先端にストッパーになるようガムテープを巻きつけ、3mmのドリルを使用してマーキング位置に下穴をあける。(4箇所)

⚠注意：図22はガソリン車を示します。HV車も同様の作業を行ってください。

4. 図22のように下穴に 5.2mmのドリルで本穴をあけ、穴のバリを取り除く。(4箇所)

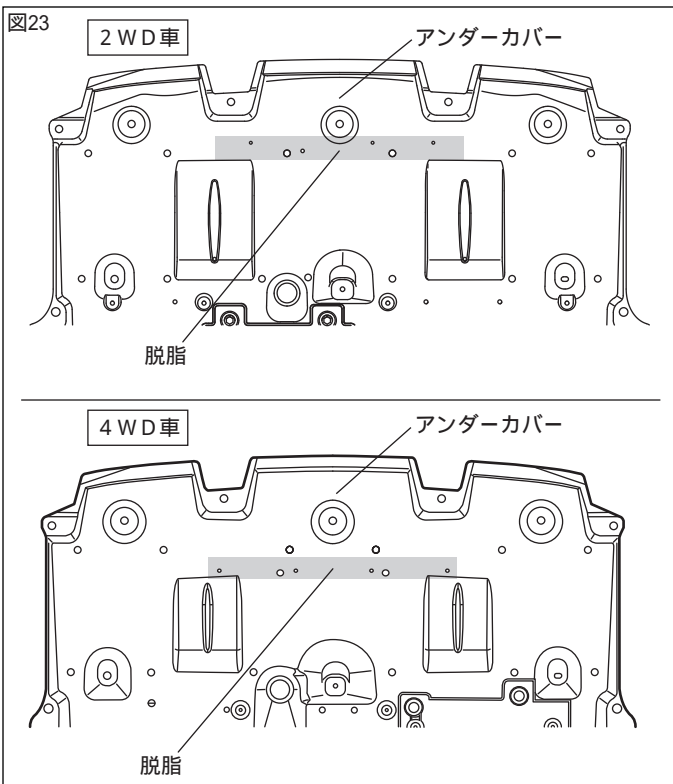
⚠注意：図22はガソリン車を示します。HV車も同様の作業を行ってください。

👉アドバイス：穴あけ加工時、ドリルは穴あけ面に対して垂直にし、マーキング位置からズレないように注意してください。

⚠注意：作業時は保護メガネを着用してください。

⚠注意：バリを取り除く時には、穴径が大きくなるように注意してヤスリ等で取り除いてください。

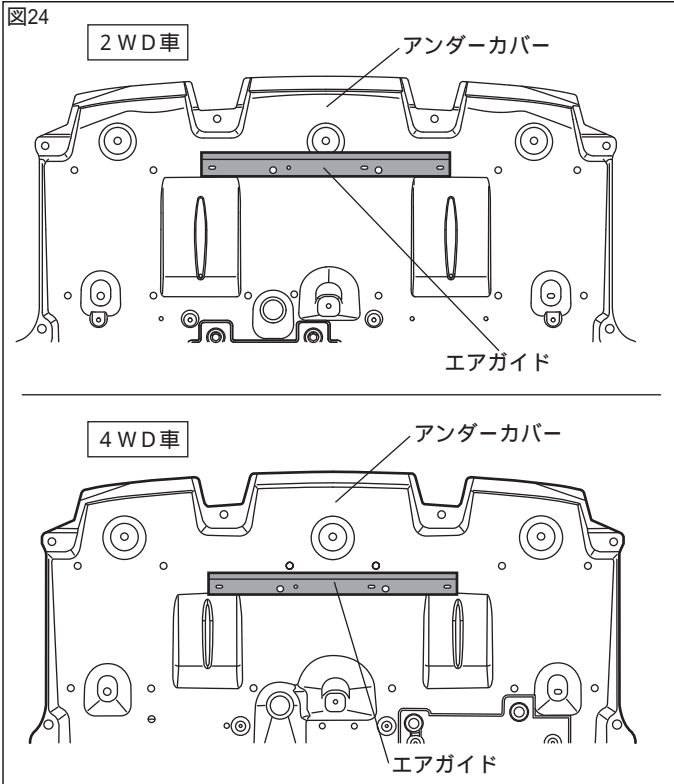
図23



5. 図23のようにアンダーカバーのエアガイド取付部の汚れを取り除き、IPA又はホワイトガソリンで一方向にふいて脱脂し、PACプライマーK-500を塗布する。

⚠注意：脱脂を行う際、上記以外の溶剤は使用しないでください。油脂分が残り、テープが剥がれる原因になります。

👉アドバイス：脱脂、プライマー塗布後は、10分以上乾燥させてください。

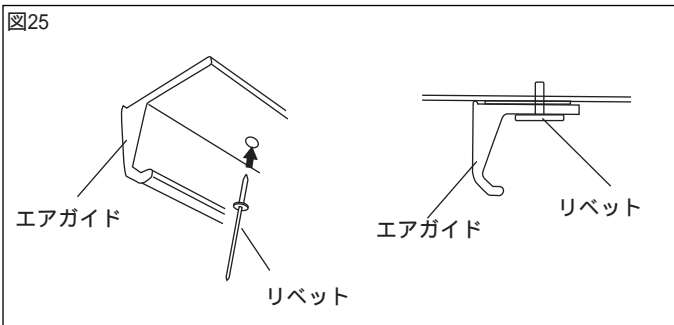


6. 図24を参考に、図24のようにアンダーカバーに開けた穴にエアガイドを合わせ、位置ズレが無いかを確認し、エアガイドの両面テープの離型紙を剥がしながら貼付け圧着する。
 { 49N (5kgf) 以上 }

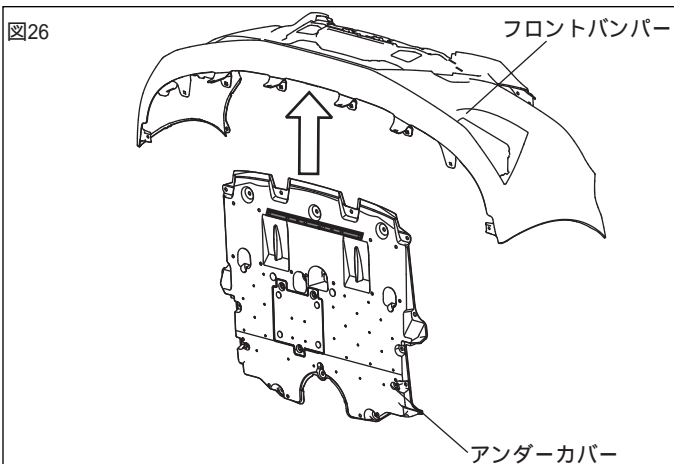
△注意：両面テープの接着力最大限に発揮させる為、貼付け作業前に両面テープ部及び車両の貼付け部をドライヤー等で約40程度に暖めてください。

△注意：両面テープは圧着ムラのない様に十分に圧着して下さい。圧着が不十分な場合は、浮き剥れの原因となる事があります。

△注意：両面テープ接着後24時間以内は洗車しないでください。



7. 図25のように、アンダーカバーとフロントエアガイドの穴にリベットを差し込み固定する。
 (4箇所)



8. 車両修理書を参考に、アンダーカバーにインシュレーターを取り付け、車両を復元する。

△注意：図26はガソリン車を示します。HV車も同様の作業を行ってください。

取付完了後の点検・注意事項

1. リヤバンパースポイラー、及びリヤバンパーがタッピングスクリュー・車両ビス・ボルト・クリップにて、エアガイドがリベットにて、車両に確実に取付けられているか点検する。
2. リヤバンパースポイラー及び車両部品に傷を付けていないか点検する。
3. アドバンストパッケージ装着車は、取付後に必ずインテリジェンスクリアランスソナーの簡易検査を実施してください。簡易検査の結果、基準値を超えている場合は修理書に準じた詳細検査を実施してください。